

映像ライブラリーを見る会のお知らせ

懐かしいVHSの映像を見たいけれどデッキがないから借りられない。

講習会で手話を習ったけれど、その後手話を使う機会がなくて…

手話で話をする仲間と交流がしたい！手話が上手にできなくても、心配ありません！字幕付映像ライブラリーを楽しみながら、おしゃべりをしようという企画です。皆さまの参加をおまちしております！



【6回】11/20(月)

「体いっぱい原爆を語りつく」(55分)

H15年8月9日長崎平和祈念式典で、ろうあ者として初めて被爆者代表に選ばれ、手話で平和への誓いを語った山崎榮子さん。式典後は全国各地から講演の依頼が殺到した。次世代の人々に原爆を語り継ぐことが自分の使命だという山崎さんの忙しい日々を追う。

「手話かみしばい(くもの糸)」(26分)

芥川龍之介原作の「くもの糸」。日本文学史上、とても有名なこの作品を、ろう者演劇の第一人者・井崎哲也氏が手話で語ります。

【7回】12/18(月)

「ドラマ おふくろに…喝采！」(95分)

自閉症の息子は養護施設に通っていたが、卒業しても社会に適応できない。息子が気になって仕事が手につかなくなった母は、しばらく店を休んで伊豆の保養所へ行くことにした。そこで重度難聴の岩田と出会う。

【8回】01/15(月)

「広島・原爆 ～ろう者の語る戦争体験～」(48分)

広島に落とされた原子爆弾により、多くの聴覚障害者が被爆した。番組では5人の被爆ろう者の証言を紹介する。また広島平和記念公園と同資料館に残された数々の資料から、代表的なものをろう者のガイドにより紹介し、原子爆弾の恐ろしさを学ぶ。

「手話かみしばい(注文の多い料理店)」(36分)

宮澤賢治原作の童話『注文の多い料理店』をテレビでおなじみの那須英彰さんが演じる。一人四役の熱演にご注目！

【9回】02/19(月)

「ドラマ 俺のおふくろ」1985年(95分)

盲学校の教師をしている父が過労で倒れ記憶喪失に。その姿にショックを受けた息子と懸命に働く目が不自由な母の奮闘記

【10回】03/19(月)

「ドラマ おふくろに…万歳！」1991年(95分)

母は、生まれてすぐに失明した次男にかかりきりだったため、夫や長男と別居していた。10年ぶりに長男を預かることになったが長男は盲目の弟をばかにする。



宮城県聴覚障害者情報センター (みみサポみやぎ)

〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目1-6 宮城県本町第3分庁舎1階

電話/022-393-5501 FAX/022-393-5502

メール/info@mimisuppo-miyagi.org HP/「みみサポみやぎ」で検索！